

<学校名> 羽生市立須影小学校
<所在地> 羽生市大字須影672番地
<電話> 048-561-0666
<本事例の特徴>

本校は、特別支援学級を有しており、2年生から5年生まで5人の児童が元気に活動している。特別支援学級の子供たちとALTとの関わりについて紹介する。

<具体的な取組や成果>

○国語

- ・日常生活の単語カードを使い、語彙力をつける活動で、子供たちが日本語で答えた後、ALTが英語で言う。子供たちも英語で言う。
- ・カルタ取り・しりとりゲームなどを一緒に行う。



○音楽

- ・ALTと一緒にダンスをしたり、英語の歌を歌ったりする。



○自立

- ・折り紙の色々な折り方を覚え、ALTと一緒にやる。

○生活単元

- ・パーティーの計画・実施をALTと一緒にやる。

○体育

- ・体づくりの体操や鬼ごっこなどを一緒にやる。



○児童の感想より（一部）

ジョン先生とカルタとりすると、英語を教
えてくれるので楽しい。

休み時間、ジョン先生と一緒に遊んでくれ
るのでうれしい。

○語彙力の十分でない子供たちにとって、単語カード・カルタとり・しりとりゲームを通して学ぶことは、非常に効果的である。ALTが加わることにより、リラックスして取り組めた。

○クラスの友達の前では、なかなか英語で単語を発音することができない子も、特別支援学級の仲間とALTの前なら自信をもって発音することができた。